



おそきだより 第7号

2014. 3. 4 発行

編集:おそきの学校と地域を考える会 ブログは「おそきの学校」で検索

発行:青梅市自治会連合会第6支会

問い合わせ:小曾木市民センター TEL 0428-74-5332

このたよりは東京都地域の底力再生事業の助成を受け発行しています

おそき保育園園舎完成

平成26年4月より小曾木第一保育園と小曾木第二保育園が合併して開園する、おそき保育園の木造園舎が完成し、平成25年11月から小曾木第一保育園が移転し、子ども達が通い始めました。



暖かな雰囲気の木造園舎は二階建てで、15kwの太陽光発電はほとんどの電力を賄い、燃烧温水式床暖房設備を備えた素晴らしい環境となっています。両園とも昭和56

年の建築基準法改正前の耐震基準による建物で、小曾木地区の園児割合は約1/3の状況でした。1階には保育室・舞台もあるホール・調理室など、2階には会議室などが配置されています。地域の子供達には喜ばしく、また、小曾木地区の良さもアピールできる施設が、またひとつ増えました。



小曾木地区の大雪状況

2月8日、14日の大雪警報を伴った2日間の大雪は小曾木地区には大きな影響を受けました。

8日は45年ぶりの降雪量と報道され、富岡地区では43cmの降雪が観測されています。小曾木市民センターのグラウンドベンチの屋根は2つとも折れる被害も発生しました。



14日は観測史上初の最大降雪量と報道され、富岡地区では65cm降雪が観測されました。湿った雪だったこともあり、車庫の屋根が破損する被害は

各所で見られ、七小奥の小曾木3丁目上戸地区では倒木による停電なども発生しました。



昭和26年小曾木村の「村だより」

今年度は明治26年(1893年)に多摩地域が神奈川県から東京府(東京都の前身)に移管されて120年目に当たります。当時は西多摩郡だった小曾木村等の4村は昭和30年に青梅市と合併し現在に至ります。

今回は、昭和26年の小曾木村当時に発行されていた「村だより」を保存されている小曾木5丁目の吉野稔さんに見せていただきました。

「村だより」の記載内容には、当時の村組織には山崎徳太郎小曾木村村長、柳井卯之助小曾木村消防団長などの名前が見られます。毎月1回、用紙はB5版で4ページでの発行となっており、議会だより、税務だより、中学校だより、小学校だより(鈴木陸之助校長)、農協だより、青年団だよりなどで構成された紙面です。

当時の人口は3,844人となっており、現在の4,266人と大きな差はありません。村だより発行委員会により発行されています。

